2 Ver.4.0からVer.4.1について

2.1 追加機能一覧

番号	項目
1	☞「2.1.1 D701などのドライミニラボを複数台接続している場合、プリント処理をより効率よく各ド
	ノイミーノ小に振り方りてきるようになりよした。」
2	☞「2.1.2 プリンターを複数台接続している場合、オーダーを登録後にも出力するプリンターを変更できるようになりました。」
3	☞「2.1.3「リプリントモード」を使用してリプリントをするとき、リプリントモードの「オーダー画面」でプリント枚数を指定しなかったコマも、「ジャッジ画面」でプリント枚数の指定ができるようになりました。」
4	☞ 「2.1.4 処理済みオーダーの保管期間を設定できるようになりました。」
5	☞「2.1.5 証明写真のフォームのリストを、フォームの登録ナンバー順に並べ替えできるようになりました。」

2.1.1 D701などのドライミニラボを複数台接続している場合、プリント処理をより効率 よく各ドライミニラボに振り分けできるようになりました。

D701などのドライミニラボを複数台接続している場合のプリント振り分け処理について、次の2点を改善して、 より効率よく各ドライミニラボに振り分けできるようになりました。

- すべてのドライミニラボがプリント中のとき、次のオーダーはドライミニラボの中でプリント残り枚数が 一番少ないドライミニラボ選んで処理するようにしました。
- プリントするための画像の生成を並行処理するようにしました。 オーダーを登録後、EZ Cotnroller内部では、プリントするための画像生成を行っています。 これまでは、1つ目のオーダーの画像生成がすべて終わらないと次のオーダーの画像生成を行いませんでしたが、1つ目のオーダーの画像生成が終わるの待たずに次のオーダーの画像生成を行うようにしました。

以下のような処理をする場合を例として説明します。

- ・ 2つのオーダー「オーダー1(1000画像)」「オーダー2(5画像)」を順に登録
- ・ ドライミニラボ1とドライミニラボ2の2台に振り分けてプリントする

Ver4.0以前の動作	Ver4.1以降の動作
オーダー 1のジャッジ	オーダー 1のジャッジ
↓	↓
ジャッジ終了した画像から順に画像の生成	ジャッジ終了した画像から順に画像の生成
↓	↓
生成された画像から順にドライミニラボ1へ転送	生成された画像から順にドライミニラボ1へ転送
↓	↓
オーダー 1のジャッジが終わると、オーダー 2の	オーダー 1のジャッジが終わると、オーダー 2の
ジャッジ	ジャッジ
↓	↓
オーダー 2の画像生成は、オーダー 1の画像生成がす べて終わるまで待機 ↓	オーダー 2のジャッジ終了した画像から順に画像の生成(オーダー 1の画像生成がすべて終わるまで待機はしない)
オーダー 1の画像生成がすべて終わってから、オー	↓
ダー 2の画像生成	生成されたオーダー 2の画像は、ドライミニラボ1は
↓	処理中のため、空いているドライミニラボ2へ転送
生成されたオーダー 2の画像は、ドライミニラボ1は 処理中のため、空いているドライミニラボ2へ転送	



- このプリント振り分け処理については、「機能選択」画面の「オーダー管理」タブにある、「振り分け単位」 を「オーダー単位」に設定しているときのみ有効になります。
- 2.1.2 プリンターを複数台接続している場合、オーダーを登録後にも出力するプリンター を変更できるようになりました。

出力するプリンターは、オーダーの登録時に使用したプリントチャンネルで指定されているプリンターになり ますが、オーダーの登録後にも出力するプリンターを変更することができるようになりました。

オーダーが、以下の条件をすべて満たす場合に出力するプリンターを変更できます。

- ・「機能選択」画面の「オーダー管理」タブにある、「振り分け単位」を「オーダー単位」に設定してい る
- ・ プリントが1枚以上ある
- 出力先プリンターが確定している 出力先プリンターが確定しているとは、「コントローラメイン画面」の各オーダーの「出力機器」のと ころに、出力するプリンターが表示されている状態です。 「ジャッジ画面」を1画面でも終了していれば、ここに出力するプリンターが表示されています。



S5001-00-UM09V410

• 特殊オーダー以外のオーダーである

特殊オーダーとは、複数のオーダーを1つのメディアに出力するときに、ラベルインデックスと価格 シートをプリントするための専用オーダーのことです。 または、価格シートプリントの再発行をするときに、価格シートをプリントするための専用オーダー

または、価格シートノリノトの再先行をするとさに、価格シートをノリノトするための専用オーラーのことです。

「オーダー画面」での「複数オーダー書き込み」の設定が「単一」を選択したオーダーである



- ・ すべての画像のプリントが終わっていない状態である
- ・ 元々プリントする予定のプリンター(プリントチャンネルで指定しているプリンター)と同一のグ ループに属し、オンライン状態にあるプリンターが2台以上ある
- ・ プリントの種類が「通常プリント」のプリントチャンネルを使用して登録したオーダーである
- 出力するプリンターを変更したオーダーは、プリント順番が確定しているオーダーが他にある場合、その オーダーのあとに処理されます。

例えば、プリント順番が確定したオーダーが3つあるときに、順番1のオーダーの出力先を変更すると、そのオーダーは、順番の確定している残り2つのオーダーの後に処理されます。



______________ プリント処理順が確定したオーダーは処理順の番号が表

S5001-00-UM09V410

- 以下の画面で表示されるプリント枚数は、出力するプリンターを変更する前と後の両方でプリントした枚数を加算して表示します。
 - ・「コントローラメイン画面」の下にある「トータルプリント枚数」
 - ・「集計」画面の「処理枚数」
 - ・「トータルカウンター」画面の各プリント枚数
 - ・「トータルカウンター2」画面の各プリント枚数
- 以下の画面で表示されるプリント枚数は、出力するプリンターを変更する前のプリントは加算せず、変更 後にプリントした枚数のみを加算して表示します。
 - ・「コントローラメイン画面」のオーダーごとのプリント枚数
 - ・「オーダー画面」の下にあるプリント枚数
 - ・「集計」画面の「出荷枚数」
 - ・ 価格シートのプリント枚数

設定手順

1. 出力するプリンターを変更したいオーダーを選択します。(緑色の状態にする)

出力するプリンターが表示されていることを確認してから、オーダーを選択します。



S5001-00-UM31V410



「出力機器の変更」画面が表示されます。

3. 変更したいプリンターにチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。

元々プリントする予定のプリンター (プリントチャンネルで指定しているプリンター)と同一のグルー プに属し、オンライン状態にあるプリンターが表示されます。

「*」が付いているプリンターは、すぐにプリントできるプリンターです。

「*」が付いていないプリンターは、プリントサイズにあったペーパーマガジンをセットすればプリント できるプリンターです。

(* QSS-3501 PLUS-1 () QSS-3501 PLUS-2 QSS-3501 PLUS-3	C QSS-3501 PLUS-5 C QSS-3501 PLUS-6 C * QSS-3501 PLUS-7	変更したいプリンタ- を選択する
© * QSS-3501 PLUS-4	C QSS-3501 PLUS-8	

S5001-00-UM29V410

<u>まだ1枚もプリントしていないオーダーの場合</u>

「OK」ボタンをクリック後、出力するプリンターが変更されます。

以上で、出力するプリンターの変更作業は終わりです。

<u>プリント途中のオーダーの場合</u>

「OK」ボタンをクリック後、お知らせ「No.10027」が表示されます。次の手順に進んでください。

・ プリント途中のオーダーの場合、「出力機器の変更」画面が表示されている間もプリント作業は続いています。
もし、この画面を閉じる前に、すべてのプリント作業が終わってしまったときは、プリンターの変更ができません。そのことを知らせるお知らせ「No.10028」が表示されます。

4. プリント途中のオーダーの場合、お知らせ「No.10027」で「YES」ボタンをクリックします。

出力するプリンターが変更されます。

現在のプリント作業を中断し、変更後のプリンターで、はじめの画像からプリントをやり直します。

以上で、出力するプリンターの変更作業は終わりです。

2.1.3「リプリントモード」を使用してリプリントをするとき、リプリントモードの 「オーダー画面」でプリント枚数を指定しなかったコマも、「ジャッジ画面」でプリ ント枚数の指定ができるようになりました。

リプリントモードの「オーダー画面」でプリント枚数を指定しなかったコマは、「ジャッジ画面」ではパスコマ となり、プリントすることができませんでしたが、「ジャッジ画面」でプリント枚数の指定ができ、プリントで きるようになりました。

リプリントモードの「オーダー画面」でプリント枚数を指定しなかったコマも、「ジャッジ画面」でプリント枚 数変更できるようにするためには、リプリントモードの「オーダー画面」で以下のように設定します。

(例) リプリントモードの「オーダー画面」



S5020-00-0M19V410

2.1.4 処理済みオーダーの保管期間を設定できるようになりました。

処理済みオーダーの保管期間を設定できます。 オーダーを受け付けた日時から、設定した保管期間を過ぎると、そのオーダーは自動で削除されます。 例えば、オーダーを受け付けた日時が「2009年1月23日午前10時」、保管期間を「2日」と設定しているとする と、そのオーダーは、2日後(48時間後)の「2009年1月25日午前10時」を過ぎると削除されます。

ただし、保護状態にしているオーダーは削除されません。 また、処理済みオーダーが保管期間を過ぎる前に保管できる容量を超えたときは、古いオーダーから自動で削 除されます。

処理済みオーダーの保管期間の設定

1.「機能選択」画面の「オーダー管理」タブを表示します。

画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック "管理ツール" "機能選択" 「機能選択」 画面で「オーダー管理」タブをクリック

2.「自動削除する」にチェックを入れます。

「自動削除する」にチェックを入れると、その下の「画像の保存期間」を設定できるようになります。

3.「画像の保存期間」	こ処理済みオーダーの保管期間	(何日間保管するか)を設定します。
40 ± GB 20 ≠ GB	画像の保管容量 画像の保護容量	
□ 自動削除する 2 = 日 □ いつつつの下げの中す	画像の保存期間	
		\$5120-00-UM05V410

4.「OK」ボタンをクリックします。

設定内容が登録されます。

2.1.5 証明写真のフォームのリストを、フォームの登録ナンバー順に並べ替えできるよう になりました。

Ver4.0での新機能として、証明写真のフォームのリストを、フォーム名称、またはサイズの昇順/降順に並べ替 えができるようになりましたが、フォームの登録ナンバー順にも並べ替えできるようになりました。 以下の画面の囲み部分をクリックすると、フォームの登録ナンバーの昇順/降順に並べ替えをします。

(例)証明写真のフォーム選択画面(「単一フォーム」の場合)

プリントするフォームを運	【択してください		
(複数)オーム			
(複数)オーム)	サイズ(mm)	詳細サイズ(mm)	
ユ 複数フォーム 一 ム名称 nm × 50mm	サイズ(mm) 50.0 × 50.0	詳細サイズ(mm) 62 : 31.4 : 12.4 : 00	
▲ 核数フォーム ーム名称 12 → J30mm × 38mm	サイズ(mm) 500×500 30.0×38.0	詳細サイズ(mm) <mark>62 : 31.4 : 124 : 0.0</mark> 4.8 : 23.6 : 9.6 : 0.0	

_____ フォームの登録ナンバー

S0300-00-UM33V410

「新規作成」ボタンをクリックして「フォーム設定」画面を表示し、「キャンセル」ボタンをクリックすると、 並べ替えする前の状態(フォームの登録ナンバーの昇順)に戻ります。